

子どもたちの未来は、 このまちの未来

子どもは、「未来のまちづくり」の担い手です。「まちぐるみ」で、地域を愛し、地域とともに生きる子どもを育てていきましょう。



子どもと地域の 未来をつくるために

数十年前と比べて、子どもが遊んでいる姿を見かけることが少なくなりました。子どもが減っていることもあり、子どもと地域の関わりが減っているように思われます。また、核家族化の進行により、人と人との関わりも希薄になってきています。このように子どもを取り巻く環境は大きく変化しています。一方で、教育環境やニーズも変化し、学校だけで子どもを教育することに難しさを感じる時代になっています。

子どもや地域、学校の抱える課題を解決し、子どもや地域の未来をつくるためには、「まちぐるみ」で子どもを育む体制が必要です。その取り組みとして、地域と学校と一緒に子どもの教育を考えていく「コミュニティ・スクール」と地域と学校と一緒に教育活動を行っていく「地域学校協働活動」が順次始まっています。

